

四国支部 研究委員会「各種混和材料のコンクリートへの積極利用による高性能の付与に関する研究委員会」の委員公募について

応募期限：2014年7月31日（木）

日本コンクリート工学会 四国支部

日本コンクリート工学会四国支部では、平成26年度から研究委員会「各種混和材料のコンクリートへの積極利用による高性能の付与に関する研究委員会」（委員長：愛媛大学 氏家 勲）が新規で発足します。つきまして、下記のとおり委員を公募いたしますので、ふるってご応募ください。

記

1. 応募方法：E-Mail もしくは FAX で下記まで①氏名，②所属・連絡先を送る。
愛媛大学 大学院理工学研究科 氏家 勲
TEL：089-927-9819，FAX：089-927-9842
E-mail：iujike@cee.ehime-u.ac.jp
2. 応募資格：四国支部圏内（香川県，徳島県，高知県，愛媛県）に在住または勤務する四国支部所属会員とする。
3. 応募期限：2014年7月31日（木）
4. 選考方法：委員長が行う。
5. 研究内容：一般的に、フライアッシュや高炉スラグ微粉末などの産業副産物をコンクリートに利用する場合には、資源の有効利用や環境負荷低減の観点から、混和材料混入によってコンクリートの品質に悪影響を及ぼさないことを確認するなど、積極的に混和材料を利用することはあまりないと思われる。しかしながら、フライアッシュコンクリートは普通コンクリートに比べ鉄筋腐食抵抗性が高いことや銅スラグ骨材は石灰石骨材と同様にコンクリートの収縮を低減することなど、混和材料を利用することによりコンクリートの性能を改善できることが報告されている。そこで、本研究委員会ではコンクリートの性能を高めるために種々の混和材料を積極的に利用したコンクリートの製造方法に関して検討しようとするものである。また、未利用の産業副産物のコンクリートへの利用や震災がれきの処分なども含めて検討することを目的としている。